

■「令和8年度 依存症問題啓発週間・月間等広報企画運営業務」に係る企画提案公募に関する質問への回答

項目	番号	質問	回答	回答日
【1 ギャンブル等依存症問題啓発週間におけるイベント（違法オンラインギャンブル等に関する啓発を含む）・広報】	1	大阪市中央公会堂の付帯設備利用料および技術料等について、参考となる概算金額をご教示いただけますか。	令和7年度に同施設でイベント開催した際は、概算で約60万円程度でした。	3月17日
	2	医師等の講師は「契約締結後に発注者が推薦する候補者に対し受注者が出演交渉を行う」とありますが、推薦候補者は何名程度いらっしゃいますか。	2～4名程度です。	3月17日
	3	ホール内イベントのオンデマンド配信について、YouTube上での公開期間に定めはありますか。期間終了後の動画の取り扱いについても方針があればご教示ください。	提案事項に含まれます。少なくとも契約期間内は動画を活用できるようにしてください。	3月17日
	4	依存症問題に取り組む民間団体や行政等の情報提供コーナーの設置は必須とありますが、対象団体の選定や運営は受注者が行うものでしょうか。それとも発注者より指定・調整いただけるものでしょうか。	当日ブース出展する民間団体や行政等の選定及び運営は、発注者が調整いたします。	3月17日
	5	相談ブースについても、対象団体・相談員の選定や手配は受注者が行うものでしょうか。それとも発注者より指定・調整いただけるものでしょうか。	相談対応を行う自助グループや民間団体等の選定及び調整は発注者が行います。また、相談対応は発注者の職員が行う予定ですので、相談員の選定や手配は不要です。	3月17日
	6	キャストイングについて、提案の時点で出演候補者本人または所属事務所への打診を行い、当日の出演可否を確認した状態で提案することが必要でしょうか。	仕様書では、実現可能である内容を提案することとしております。	3月17日
	7	P3「キャストイングについては目標来場者数を達成でき」とありますが、来場人数を確保することは難しいと思いますが、人数が到達しなかった場合、追加の対応を求められることはございますでしょうか。	申込人数の状況によっては、追加の対応を求める場合がありますが、その場合においても、契約額の範囲内とします。	3月17日
	8	P3 講師の交渉についてですが、推薦される予定の講師については大阪府様の方で事前に接触はされていて、事業内容などのご説明などはされていますでしょうか？	事業概要については、発注者から事前に説明予定です。詳細については契約後、発注者と調整のうえ、受注者が講師への説明をお願いします。	3月17日
	9	P3.4 相談ブースのオンライン相談につきましてですが、相談者は会場に来ていただき、自助グループや民間団体などは会場外で待機いただき、相談者が求めた場合のみ自助グループもしくは民間団体にオンラインで繋ぐという認識でよろしいでしょうか？ また、自助グループや民間団体については大阪府の手配という認識でよろしいでしょうか？	お見込みのとおりです。	3月17日
	10	イベントの参加受付は大阪府市様で保有しているシステムを使用する想定でよろしいでしょうか。	受注者において、システムの用意及び管理をお願いします。	3月18日 修正
	11	ポスターサイズ、チラシサイズの指定はございますか。	指定はございません。提案事項としております。	3月17日
	12	《講演について》の項目において「依存症に関わる医師等(精神科医等)による…」と記載がありますが、ここでいう「医師等」には、医師以外にはどのような団体や人物が認められますか。また、認められる場合、謝礼の目安や基準はありますか。	例えば、依存症に関わる医療関係者や当事者、その家族等を想定していますが、提案事項としております。なお、出演者の講師謝礼は委託料に含むものとし、その支払いは受注者において行ってください。謝礼金額については、仕様書の3ページに府研修講師謝礼基準の最大額（医師職）を記載しておりますので参考としてください。（参考値であり、必ずしもこれに依る必要はありません。）	3月17日
	13	《相談ブースについて》の項目において、当日オンライン相談を実施する自助グループや民間支援団体は、おおさか依存症ポータルサイト等に掲載されている団体から選定される想定でしょうか。発注者より指定があるのか、受注者が提案・調整するのをご教示ください。	おおさか依存症ポータルサイト等に掲載されている団体等から、発注者が調整のうえ、決定します。	3月17日
	14	講師（医師等）について、契約締結後に発注者が推薦すると記載ございますが、医師等の「等」はどのような講師を想定されてますでしょうか？	回答12をご参照ください。	3月17日
	15	配信について、LIVE配信は実施せず、オンデマンド配信のみという認識でよろしいでしょうか？ また、配信期間は設けられますでしょうか？	お見込みのとおり、オンデマンド配信のみを想定しています。配信期間については、回答3をご参照ください。	3月17日
	16	参加者へのノベルティ等について、昨年（令和7年度）のイベントでは、何を、どれくらい制作されたのでしょうか？	当該イベントロゴ入りのボールペンを800本制作しました。また、抽選で5名にゲストのサイン入り色紙等をプレゼントしました。	3月17日
	17	ポスターの発送は、府より関係各所に配布される、という認識でよろしいでしょうか？受注者はポスターデザインと印刷までを担当する、という認識でよろしいでしょうか？	お見込みのとおりです。	3月17日
	18	大型モニター（デジタルサイネージを含め）について、府のご指定のモニターに、受注者が制作したデータを展開する認識でよろしいでしょうか？ご指定のモニターの場合は、費用等はかかりますでしょうか？	府が指定するモニターはございません。なお、大型モニター（デジタルサイネージ含む）等による広報を行った際の費用は、委託料に含めてください。	3月17日

【Ⅱ アルコール関連問題 啓発週間イベント・広報】	19	仕様書では会場条件に「屋内」と記載されていますが、完全な箱型施設であることが必須でしょうか。屋根付きの半屋外スペース（テント型施設・駅ナカの開放型スペース等）での開催は認められますか。	提案可能です。	3月17日
	20	「屋内」「車でのアクセス可能」という条件について、商業施設（ショッピングモール等）やイベントホールなど、想定している施設の種類・規模感の目安があればご教示ください。	提案内容に含まれますので、施設の種類・規模感については自由な発想でご検討ください。	3月17日
	21	情報提供コーナーにおける「アルコール関連問題に取り組む民間団体等」のブース設置について、対象団体の選定・招集・手配は受注者が行うのでしょうか。それとも発注者側で団体を指定・調整いただけるのでしょうか。	当日ブース出展する対象団体は、発注者が調整いたします。出展者説明等は受注者が実施してください。	3月17日
	22	民間企業からノベルティ等の金銭を伴わない協賛を受けることは認められますか。認められる場合、事前に発注者への報告・承認は必要でしょうか。	可能です。事前に協議をお願いいたします。	3月17日
	23	「ブースの参加者数を把握すること」とありますが、カウントの定義はブースに立ち寄った人数でよいでしょうか。アンケート回答者数など別の基準が想定されていますか。	ブースについては、立ち寄った人数で構いません。	3月17日
	24	民間企業でも啓蒙活動は盛んですが、すでに大阪府様と連携され実施されている施策や活用できる広報チャンネルがあればご教示ください。	民間企業と連携した施策や広報チャンネルは、現時点ではございません。	3月17日
	25	参加者へのノベルティ等について、昨年（令和7年度）のイベントでは、何を、どれくらい制作されたのでしょうか？	もずやんのお面を500枚制作しました。	3月17日
	26	ポスターサイズ、チラシサイズの指定はございますか。	回答11をご参照ください。	3月17日
【Ⅲ 年間を通した広報】	27	SNS広告の実施が必須とされていますが、X・Instagram・YouTube等の媒体や出稿予算の目安について、指定または参考値があればご教示ください。	指定または参考値はございません。事業全体で目標、目的を達成できるよう実施してください。	3月17日
	28	ポータルサイトの閲覧数40,000件とされていますが現状のサイト流入の状況を提供ください。月間のサイト閲覧数/流入元/閲覧されている上位コンテンツ。	以下のとおりです。 （参考）令和7年度 月間サイト閲覧数：2.1万回 流入元：ディスプレイ広告、検索エンジン、リンクがそれぞれ約3割 閲覧されている上位コンテンツ： ①ポータルサイトトップページ <a href="https://www.oatis.jp/">https://www.oatis.jp/</a> ②ギャンブル等依存症問題啓発月間シンポジウム <a href="https://www.oatis.jp/gamble-symposium-information/">https://www.oatis.jp/gamble-symposium-information/</a> ③ギャンブル等依存症対策基本法が改正されました <a href="https://www.oatis.jp/gambling-houkaisei/">https://www.oatis.jp/gambling-houkaisei/</a>	3月17日
	29	分析内容の報告はアナリティクスのログインIDを共有いただき実施すると認識でよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。	3月17日
	30	本施策を実行するにあたり、サイトの改修が必要な場合、素材を提供するという認識でよろしいでしょうか。	素材を提供いただき、可能な範囲で発注者がサイトの改修を行います。	3月17日

【全般・その他】	31	もずやんをイベントに登壇させる場合、着ぐるみの手配・費用負担は受注者が行うものでしょうか。	もずやんの手配は発注者が行います。着ぐるみのレンタル費用は不要です。なお、もずやんアクター（着ぐるみの中の人）は受注者にて対応いただくをお願いします。アテンドは発注者の職員が行う予定です。その他、運搬及びその費用負担は受注者においてお願いします（破損等が生じた場合は、受注者において原状回復、又は、原状回復に係る費用を負担すること）。	3月17日
	32	もずやんのデザインを使用したノベルティを制作・配布する場合、府からの物品提供または既製品の提供は可能でしょうか。	既製のもずやんのイラストデータは提供可能です。ノベルティの既製品の提供はございません。	3月17日
	33	仕様書8（3）に「必要に応じて医療関係者等による監修を受けること」とありますが、監修が必要とされる成果物や場面の範囲と、監修者の手配は発注者・受注者どちらが行うものでしょうか。また受注者が行う場合、提案段階においても監修が必要でしょうか。	監修を受ける範囲や監修者は、契約後に発注者・受注者が協議して決定します。また、監修者の手配は、発注者と協議のうえ、受注者において行ってください。なお、提案段階の監修について、仕様書では要・不要に言及していません。	3月17日
	34	依存症に対する偏見がなくなるような企画を提案することと記載があるが、受注元が依存症に関する知識を十分に有していない場合、専門家や民間団体に監修を受ける事は可能か。また、その場合の監修に係る監修費用については、どのように算定すれば良いか。	受注者については、審査内容からも依存症への理解や認識があるという前提です。監修者の選定については発注者と協議のうえ、受注者において行ってください。なお、監修費用については、委託料の中で支払われるため、受注者において算定してください。	3月17日
	35	応募書類のファイルの表紙・背表紙表記について 副本の表紙・背表紙には提案団体名は未記載でよろしいでしょうか？	お見込みのとおり、副本には提案事業者名は記載しないようお願いします。	3月17日
	36	応募書類のファイルの表紙・背表紙表記について 正本・副本の表示は必要でしょうか？	正本・副本の表示は必須ではございません。	3月17日
	37	応募書類をデータ保存したCD-Rについて ラベル表示には『応募書類1式』会社名〇〇 でよろしいでしょうか？	提案事業者名及び「令和8年度 依存症問題啓発週間・月間等広報企画 運営業務提案書」と記載いただきますようお願いいたします。	3月17日
	38	選定委員には、依存症治療や依存症支援に携わる関係者は含まれる予定でしょうか。 また、選定委員の専門分野や構成について、事前に公表出来る情報があればご教示ください。	大阪府公募型プロポーザル方式実施基準に基づき、事業者選定終了後に府HPにて公表します。	3月17日
	39	「再委託は原則禁止」という規定に関して、外部の専門業者（会場設営、映像など）への依頼が、この「再委託」に該当するかどうか、その解釈と具体的な判断基準などについて確認させていただきますでしょうか。	会場設営、映像などを外部に委託する場合、再委託に該当します。 なお、受注者は、業務の全部若しくは一部を第三者に委任し、又は請け負わせてはならないこととなっています。ただし、原則として、次のいずれにも該当しない場合に限り、やむを得ないと認める部分について、府が再委託を承認できるとしております。 ・業務の主要な部分を再委託すること。 ・契約金額の相当部分を再委託すること。 ・随意契約によることとした理由と不整合を生じる再委託をすること。	3月17日
	40	3/27プレゼンテーションについて、発表の持ち時間と参加人数の制限などご教示いただけますでしょうか。	提案数によりですが、現時点では15分程度を予定しております。会場のスペースの都合上、最大5名まででお願いします。	3月17日